



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年1月29日

上場会社名 日糧製パン株式会社 上場取引所 札
 コード番号 2218 URL <http://www.nichiryo-pan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 勝彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部長 (氏名) 那須 英幸 (TEL) 011-851-8188
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	13,078	△2.0	269	128.9	272	114.0	195	70.5
2020年3月期第3四半期	13,340	1.3	117	△42.6	127	△40.0	114	11.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年3月期第3四半期	円 銭 93.49	円 銭 —
2020年3月期第3四半期	54.81	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年3月期第3四半期	百万円 14,825	百万円 4,820	% 32.5
2020年3月期	14,534	4,603	31.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 4,820百万円 2020年3月期 4,603百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 15.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	△3.2	100	5.9	100	△0.5	50	△60.2	23.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期3Q	2,103,948株	2020年3月期	2,103,948株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2021年3月期3Q	10,387株	2020年3月期	10,248株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期3Q	2,093,624株	2020年3月期3Q	2,093,894株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期貸借対照表	P. 4
(2) 四半期損益計算書	P. 6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	p. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2020年4月1日～2020年12月31日)における北海道の経済環境は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制され引き続き厳しい状態にありました。当業界におきましては、同感染症拡大防止の中で消費者の生活様式や購買動向の変化を背景に内食需要が増加した一方で、先行きへの不安感から消費者の節約志向が強まり、厳しい経営環境となりました。

このような情勢下におきまして、当社は「おいしく、北海道らしく。」の方針と、日々お客様へ安全・安心な製品を安定して供給する使命に基づき、科学的根拠に基づく感染防止対策に全社を挙げて取り組みつつ、日常業務の着実な遂行に努めてまいりました。また、生産、販売、管理の各部門における業務の見直しや諸経費の抑制に努め、経営基盤の強化へ取り組んでまいりました。

製品別の売上状況につきましては、食パン部門は、主力の「絹艶」は大きく伸長するとともに、新製品「ちぎれるブレッド」シリーズの寄与もあり、好調な売上となりました。菓子パン部門は、主力の「北の国のベーカリー」シリーズやペストリー類の「ずっしり」シリーズが伸び悩み、前年同期の売上を下回りましたが、ハードロール系の「北海道をしっかりと香ばしく」シリーズのラインナップ見直しや、「牛乳入りパン」、「ラブラブサンド」シリーズの拡販により、売上の確保に努めました。和菓子部門は、主力の串団子が伸長するとともに、一口サイズのカップ和菓子「いろどり茶屋」、お手頃サイズの「2個入り和菓子」が順調に推移し、前年同期の売上を上回りました。洋菓子部門は、チルドならではのおいしさを引き立てた「カップデザート」シリーズや「一本バナナのクレープ」等のクレープ製品が好調に推移し、前年同期の売上を上回りました。調理パン・米飯部門は、具材をたっぷり入れた食べ応えのある「具たくさんおにぎり」や、丼もの製品を積極的に拡販しましたが、サンドイッチや弁当の販売が減少し、前年同期の売上を下回りました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高は13,078百万円(対前年同期比98.0%)となりました。一方、利益面は、小麦粉をはじめとする原材料価格の値下がりやエネルギーコストの低減、旅費交通費等経費の減少により、営業利益は269百万円(対前年同期比228.9%)、経常利益は272百万円(対前年同期比214.0%)、四半期純利益は195百万円(対前年同期比170.5%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産合計は14,825百万円で前事業年度末に対し290百万円増加しました。流動資産は5,124百万円で主に売掛金が518百万円増加した結果、前事業年度末に対し547百万円増加しました。固定資産は9,701百万円で主に投資有価証券が66百万円増加し、有形固定資産が206百万円、繰延税金資産が62百万円、投資その他の資産のその他に含まれる関係会社株式が30百万円減少した結果、前事業年度末に対し256百万円の減少となりました。負債合計は10,005百万円で主に支払手形及び買掛金が197百万円増加し、長期借入金(1年内返済予定含む)が42百万円、賞与引当金が93百万円減少した結果、前事業年度末に対し74百万円増加しました。純資産合計は4,820百万円で主に利益剰余金が164百万円、その他有価証券評価差額金が52百万円増加した結果、前事業年度末に対し216百万円増加しました。

この結果、当第3四半期会計期間末における自己資本比率は32.5%、1株当たりの純資産は2,302円40銭となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しといたしましては、北海道経済は、コロナ禍の影響が続くなか、雇用環境の悪化や所得の伸び悩みなど先行き不透明な状況が続くことが見込まれ、個人消費が低迷するものと想定されます。

当社は、「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、「新北海道スタイル」安心宣言を掲げ、従業員の健康管理をはじめとする新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を徹底し、日々お客様へ安全・安心な製品を安定して供給し、日常業務を着実に遂行してまいります。厳しい経営環境が続く情勢ではありますが、お客様の潜在需要やニーズに即した付加価値の高い製品を提供し、取扱拡大をはかり売上向上に努めてまいります。今後とも、生産・販売が一体となり各部門の小委員会活動を活用して製品施策・営業戦略を着実かつ迅速に実践・実行・実証するとともに、全社を挙げてロス削減等内部管理の充実と、物流改善をはじめとする一層の業務効率化に努め、経営課題に着実に対処し、業績向上をめざしてまいります。

当第3四半期累計期間の業績は2020年7月29日に公表いたしました業績予想を上回る状況で推移しておりますが、第4四半期会計期間において新型コロナウイルス感染症拡大が当社の業績予想に与える影響には未だ不確定要素が多いため、2021年3月期通期に関する業績予想は据え置きとしました。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,217,077	2,188,168
受取手形及び売掛金	2,019,036	2,538,005
商品及び製品	43,329	16,925
仕掛品	26,347	27,649
原材料及び貯蔵品	198,568	280,412
その他	72,814	73,517
貸倒引当金	△6	△166
流動資産合計	4,577,169	5,124,513
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,561,004	2,471,285
機械及び装置（純額）	1,615,441	1,534,876
土地	4,662,405	4,662,405
その他（純額）	273,873	238,015
有形固定資産合計	9,112,724	8,906,583
無形固定資産		
その他	99,118	79,713
無形固定資産合計	99,118	79,713
投資その他の資産		
投資有価証券	471,674	538,388
投資不動産（純額）	52,277	52,253
繰延税金資産	171,981	109,928
その他	50,589	14,476
貸倒引当金	△734	△182
投資その他の資産合計	745,790	714,864
固定資産合計	9,957,633	9,701,161
資産合計	14,534,802	14,825,675

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,996,184	2,193,531
短期借入金	750,000	750,000
1年内返済予定の長期借入金	850,336	862,506
未払法人税等	49,772	33,656
賞与引当金	181,092	87,848
その他	1,053,721	1,119,451
流動負債合計	4,881,106	5,046,994
固定負債		
長期借入金	2,211,812	2,157,040
再評価に係る繰延税金負債	1,190,579	1,190,579
退職給付引当金	1,564,655	1,542,934
役員退職慰労引当金	75,552	62,198
その他	7,270	5,720
固定負債合計	5,049,868	4,958,472
負債合計	9,930,974	10,005,466
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,051,974	1,051,974
利益剰余金	683,068	847,400
自己株式	△13,941	△14,227
株主資本合計	1,721,100	1,885,147
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	188,385	240,720
土地再評価差額金	2,694,340	2,694,340
評価・換算差額等合計	2,882,726	2,935,061
純資産合計	4,603,827	4,820,208
負債純資産合計	14,534,802	14,825,675

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	13,340,255	13,078,201
売上原価	9,612,444	9,211,203
売上総利益	3,727,810	3,866,998
販売費及び一般管理費		
販売費	3,027,690	3,007,101
一般管理費	582,198	589,985
販売費及び一般管理費合計	3,609,888	3,597,087
営業利益	117,921	269,911
営業外収益		
受取利息	8	9
受取配当金	14,741	12,188
受取賃貸料	8,072	6,747
受取保険金	5,173	3,555
その他	6,023	3,567
営業外収益合計	34,018	26,068
営業外費用		
支払利息	24,537	23,362
その他	0	0
営業外費用合計	24,538	23,363
経常利益	127,402	272,616
特別利益		
固定資産売却益	14,835	415
投資有価証券売却益	-	18,574
補助金収入	-	4,399
子会社清算益	-	6,286
特別利益合計	14,835	29,676
特別損失		
固定資産売却損	1,131	-
固定資産除却損	4,106	10,055
投資有価証券評価損	1,441	-
減損損失	22	24
子会社清算損	-	1,475
特別損失合計	6,702	11,554
税引前四半期純利益	135,535	290,737
法人税等	20,760	95,000
四半期純利益	114,775	195,737

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、食品関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。